



昨年12月に大分県立美術館で開催された「国見町こどもたくみじゅく展」。広瀬勝貞大分県知事もオープニング式典に出席されました。

ぜひご覧ください

国見町こどもたくみじゅくパネル展

アストくにさき 3階ギャラリー  
1月9日(土)～17日(日)

芸術家と子どもたちの交流の様子を紹介するパネル展を開催します。

芸術家が多く住む僕らの地元は、こんなにすてきな所だったんだ——と。

かけがえのない体験と思いができた「国見町こどもたくみじゅく」。この体験で、子どもたちは改めて気が付いたことでしょうか。

も、驚きの声が上がります。それを横で聞いていた、子どもたちの得意げな笑顔。子どもたちは芸術の楽しさに触れ、作品を鑑賞してもらったことの喜びを感じる事ができました。

子どもたちのアート作品は、涛音寮と大分県立美術館で展示されました。指導した芸術家がうなづいてしまふほどの、見事な出来栄の作品の数々。来場者から

芸術家という面白い仕事を知ってほしい



くにさきかたち工房  
垣野 勝司 さん  
(国見町大熊毛)

子どもたちに陶芸の指導をしました。「焼く前と後で、こんなに違うんだ」と、作品の変化を楽しんでほしいです。今回の体験で、世の中には「芸術家」という面白い仕事があることを知ってもらいたいですね。

地元の芸術家として、地域に貢献したい

国見町には、芸術家が多く住んでいます。コロナ禍でアートイベント等が中止となる中「地域のために何かできないか」と、町内の芸術家で考えた企画が「国見町こどもたくみじゅく」です。子どもたちに、芸術家との触れ合いを通じて芸術に親しんでほしいと思い、企画しました。「芸術家」という仕事が、みんなの将来の選択肢の一つになってくれたら、うれしいです。

子どもたちの作品は予想以上に完成度が高く、私たちも指導しながら、たくさんの発見がありました。このような企画を今後も考えて、地域に貢献していきたいです。



国見町こどもたくみじゅく発起人代表  
涛音寮(国見町伊美)  
和田 圭介 さん

昨年11月に涛音寮で開催された「国見町こどもたくみじゅく展」。子どもたちの作品が所狭しと展示されました。

